

内閣官房・内閣府行政効率化推進計画 見直し案の概要

：内閣官房と内閣府で共通の事項
 ：内閣官房独自の事項
 ：内閣府独自の事項

事 項	平成18年度計画内容	平成18年度までの実施状況	今回の見直し案
1. 公用車の効率化	(これまでの取組) 低公害車への切り替え、電ケ関ノーカーデーの実施、アイドリングストップの励行等による燃料費の節減。		【文言修正】 ハイブリッド車・低公害車への切り替え、電ケ関ノーカーデーの実施、アイドリングストップ等のエコドライブ推進等による燃料費の節減。 〈平成19年度の見直し〉
	(これまでの取組) ETCの導入による高速道路料金の節減。	順次導入を進め、平成18年度までに全車への実装を完了した。	【文言修正】 ETCの導入による高速道路料金の節減。(全車に実装済)
			【新規追加】 内閣官房・内閣府を一元化させた集中的な運行管理の実施。 「これまでの取組」に追加 〈平成19年度の見直し〉
			【新規追加】 車両の稼働率を向上させ、業務効率の向上、タクシー等の経費の削減を図る。 「今後の取組計画」に追加 〈平成19年度の見直し〉
			【新規追加】 運行状況を把握の上、定期的に代替手段との経費比較を行い、費用効率の低い車両は売却も視野に入れた検討を行う。 「今後の取組計画」に追加 〈平成19年度の見直し〉
			【新規追加】 鉄道・バス等の公共交通機関の利用促進のためIC乗車券の導入に向けて検討を進める。 「今後の取組計画」に追加 〈平成19年度の見直し〉
			【新規追加】 業務の実態を踏まえ、軽自動車や低排気量車への切替の可能性について検討を行う。 「今後の取組計画」に追加 〈平成19年度の見直し〉
			【新規追加】 東京都が実施するノーカーデーにも積極的に参加・協力する。 「今後の取組計画」に追加 〈平成19年度の見直し〉

内閣官房・内閣府行政効率化推進計画 見直し案の概要

：内閣官房と内閣府で共通の事項
 ：内閣官房独自の事項
 ：内閣府独自の事項

事 項	平成18年度計画内容	平成18年度までの実施状況	今回の見直し案
1. 公用車の効率化			【新規追加】 引き続き交通安全教育を実施するとともに、講習内容の質の向上に努める。 「今後の取組計画」に追加 (平成19年度の見直し)
	(今後の取組計画) これらの取組については平成19年度に見直しを行う。		【削除】 【理由】 平成19年度に見直しを行ったため。
2. 公共調達の効率化	(これまでの取組) 少額随意契約以外の随意契約案件について、契約の相手方、金額、随意契約等を整理し、ホームページ上に公表する。(平成17年度から実施)。特に、契約の相手方が所管公益法人等であるものについては、より詳細な随意契約理由を掲載する。 (これまでの取組) 落札者の公表等が義務付けられている特定調達契約以外の入札に関しても、随意契約による場合に準じてホームページによる情報の公表に努める(平成15年度から実施)	平成18年8月25日付通知に基づき、契約に係る情報を整理してホームページ上に公表した。	【文言修正】 「公共調達の適正化について」(平成18年8月25日付財計第2017号)に基づき、契約に係る情報を整理し、ホームページ上に公表。(引き続き実施)
	(今後の取組計画) 内閣府本府と沖縄総合事務局の随意契約の公表ホームページの相互リンクを行い、公表の一覧性を確保する。	平成18年度に実施。	【整理区分の変更】 内閣府本府と沖縄総合事務局の随意契約の公表ホームページの相互リンクを行い、公表の一覧性を確保した。 (http://www.e-procurement-cao.jp/choutatsujouhou.html) 「今後の取組計画」から「これまでの取組」に移行
	(今後の取組計画) 温室効果ガスの排出削減にも配慮した電力供給契約の入札を実施する。(平成18年度から実施)	平成18年度に実施。	【整理区分の変更】 温室効果ガスの排出削減にも配慮した電力供給契約の入札を実施した。(平成18年度から実施) 「今後の取組計画」から「これまでの取組」に移行

内閣官房・内閣府行政効率化推進計画 見直し案の概要

：内閣官房と内閣府で共通の事項
 ：内閣官房独自の事項
 ：内閣府独自の事項

事 項	平成18年度計画内容	平成18年度までの実施状況	今回の見直し案
2. 公共調達効率化			【新規追加】 適正な物品管理の観点から物品の現況把握を行うため、物品の異動の記録を物品管理簿へ記帳。 「これまでの取組」に追加 (無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組)
	(今後の取組計画) 随意契約による場合には、法令の定める要件に合致するかどうかの確認を厳格に行う。所管公益法人等との間で随意契約を行う場合には、必ず官房会計課の審査を経る。(引き続き実施)	随意契約による場合には、相手先が所管公益法人であるか否かを問わず、官房会計課等の審査を経ている。	【文言修正】 随意契約による場合には、法令の定める要件に合致するかどうかの確認を厳格に行うため、原則として官房会計課等の審査を経る。(引き続き実施)
	(今後の取組計画) 平成18年6月に作成した「随意契約見直し計画」にしたがって随意契約の適正化を図るとともに、その実施状況についてフォローアップを行い、結果を公表する。	平成19年1月に改定。	【文言修正】 平成19年1月に改定した「随意契約見直し計画」にしたがって随意契約の適正化を図るとともに、その実施状況についてフォローアップを行い、結果を公表する。
	(今後の取組計画) 物品のリース契約等について、現行の単年度契約や購入による場合と比較して合理性が認められる場合には、国庫債務負担行為による複数年契約を行う。(順次実施)	今年度、リース契約について国庫債務負担行為が認められたため、複数年契約を行うこととした。	【文言修正】 物品のリース契約等について、現行の単年度契約や購入による場合と比較して合理性が認められる場合には、国庫債務負担行為による複数年契約を行う。(平成19年度から一部実施予定)
	(今後の取組計画) 庁舎の光熱水費を削減するため、他の先進的事例を参考に、ESCO事業導入の検討等を進める。	「政府実行計画における庁舎ESCO促進のための簡易ESCO診断実施基準」(平成19年3月30日地球温暖化対策推進本部幹事会申合せ)が策定されたことから、ESCO事業導入の具体的な検討を進めることとした。	【文言修正】 庁舎の光熱水費を削減するため、「政府実行計画における庁舎ESCO促進のための簡易ESCO診断実施基準」(平成19年3月30日地球温暖化対策推進本部幹事会申合せ)を踏まえ、他の先進的事例を参考に、ESCO事業導入の具体的な検討を進める。

内閣官房・内閣府行政効率化推進計画 見直し案の概要

：内閣官房と内閣府で共通の事項
 ：内閣官房独自の事項
 ：内閣府独自の事項

事 項	平成18年度計画内容	平成18年度までの実施状況	今回の見直し案
2. 公共調達の効率化			<p>【新規追加】 事務の省力化、契約の公正性の確保及びコストの削減を図る観点から、次により、物品等の一括調達の推進等を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品の調達に当たっては、単価契約による調達の推進などにより契約件数の縮減を図るとともに、少額随意契約による調達を見直し、可能な限り一般競争契約の導入・拡大を図る。 ・ 備品の調達に当たっては、計画的な一括調達を推進するとともに、少額随意契約による調達を見直し、可能な限り一般競争契約の導入・拡大を図る。 <p>「今後の取組計画」に追加 (無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組)</p>
			<p>【新規追加】 合同庁舎における各種の役務、物品等の調達契約に関し、入居官署間の調整が整い次第、次の取組を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 合同庁舎の共用部分と専用部分に共通する役務又は物品について、共用部分については合同庁舎の管理官署が、専用部分については入居官署がそれぞれ調達している場合には、合同庁舎の管理官署及び入居官署は、共用部分と専用部分の当該役務又は物品の一括調達を推進する。 ・ 合同庁舎における各種の役務、物品等の調達契約については、一官署が代表して契約を行ったり各官署が割り振られた契約のみを行うなど、各入居官署がそれぞれ契約や支払に係る事務を行わないですむよう事務の省力化方策について検討する。 ・ 合同庁舎別の一括調達について、合同庁舎の管理官署を中心として、関係省庁において検討することとする。 <p>「今後の取組計画」に追加 (無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組)</p>
			<p>【新規追加】 事務の省力化及びコストの削減を図る観点から、複数の調達機関が連名で契約するなどの共同調達を可能な限り推進する。</p> <p>「今後の取組計画」に追加 (無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組)</p>

内閣官房・内閣府行政効率化推進計画 見直し案の概要

：内閣官房と内閣府で共通の事項
 ：内閣官房独自の事項
 ：内閣府独自の事項

事 項	平成18年度計画内容	平成18年度までの実施状況	今回の見直し案
2. 公共調達効率化	(今後の取組計画) 内部監査において、随意契約の重点的監査を実施する。(引き続き推進)	随意契約について重点的に監査を行っている。	【新規追加】【文言修正】 内部監査を実施するに当たっては、随意契約の重点的監査及び年度末の予算執行状況について重点的に行なうものとする。 「今後の取組計画」に追加して修正 (無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組)
			【新規追加】 平成19年度より、各省庁に対して不用物品に係る情報の提供を行うこととし、管理換や分類換による有効活用の検討を行い、有効活用の途がないものについては、売払いや廃棄などの処分の方針を決定する。 「今後の取組計画」に追加 (無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組)
4. 電子政府関係の効率化	(今後の取組計画) ICカード身分証明書の導入を進める。(平成18年度より実施)	平成18年度より導入。	【整理区分の変更】 ICカード身分証明書の導入。(平成18年度より実施) 「今後の取組計画」から「これまでの取組」に移行 [理由] 平成18年度よりすべての職員にICカード身分証明書が導入されたことに伴う修正。
	(今後の取組計画) 人事・給与関係情報システムの導入。		【削除】 [理由] 次項の「電子政府構築計画」に基づく共通システムに含まれるため削除。
			【新規追加】 定期的に購入している加除式法規集等について、可能な限り電子媒体による情報の提供を行い、ペーパーレス化を促進する。 「今後の取組計画」に追加 (無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組)
			【新規追加】 電子掲示板の活用等により、業務に関する情報の共有化に努める。 「今後の取組計画」に追加 (無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組)

内閣官房・内閣府行政効率化推進計画 見直し案の概要

：内閣官房と内閣府で共通の事項
 ：内閣官房独自の事項
 ：内閣府独自の事項

事 項	平成18年度計画内容	平成18年度までの実施状況	今回の見直し案
5. アウトソーシング	(今後の取組計画) 官邸ホームページの作成・管理、小泉内閣メールマガジンの運用・管理等業務及び官邸メール受付システム運用等業務について、民間委託を推進する。	官邸ホームページの作成・管理業務等については、民間委託を行っているところであり、引き続き推進していく。	【文言修正】 官邸ホームページの作成・管理、安倍内閣メールマガジンの運用・管理等業務及び官邸メール受付システム運用等業務について、民間委託を推進する。 [理由] 安倍内閣になったことに伴う修正。
			【新規追加】 沖縄総合事務局における清掃、警備等の総務業務について民間委託。 「これまでの取組」に追加 〈無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組〉
			【新規追加】 新聞記事のクリッピング業務について民間委託。 「これまでの取組」に追加 〈無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組〉
			【新規追加】 国際会議等の会議運営業務における事前準備、速記録作成、通訳等定型的業務について民間委託を推進。 「これまでの取組」に追加 〈無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組〉
	(今後の取組計画) 警備・清掃・設備維持管理等の庁舎管理業務、公用車運転業務のうち、現在職員が担当するものについては、必要最小限のものを除いて、在職中の職員退職後は当該業務の民間委託を原則とする(引き続き推進)。	庁舎管理業務について、官民競争入札又は民間競争入札の導入可能性を検討することとした。	【文言修正】 警備・清掃・設備維持管理等の庁舎管理業務、公用車運転業務については、競争入札により民間委託しているところであるが、現在職員が担当しているものについては、必要最小限のものを除いて、在職中の職員退職後は当該業務の民間委託を原則とする。併せて、庁舎の管理業務への官民競争入札又は民間競争入札の導入可能性について、検討を行う。

内閣官房・内閣府行政効率化推進計画 見直し案の概要

：内閣官房と内閣府で共通の事項
 ：内閣官房独自の事項
 ：内閣府独自の事項

事 項	平成18年度計画内容	平成18年度までの実施状況	今回の見直し案
6. IP電話の導入等通信費の削減			【新規追加】 携帯電話について、通話状況等を総点検し、料金プランの見直しを行った。 「これまでの取組」に追加 〈無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組〉
8. 国民との定期的な連絡等に関する効率化			【新規追加】 郵便物については、費用対効果等を勘案し、郵便料金の割引制度やメール便等を活用して郵便費用の軽減を図る。 「今後の取組計画」に追加 〈無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組〉
9. 出張旅費の効率化			【新規追加】 最も経済的な経路の情報を収集。 「これまでの取組」に追加 〈無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組〉
			【新規追加】 パック商品の利用推進。 「これまでの取組」に追加 〈無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組〉
			【新規追加】 出張旅費の完全全額振込化。 「これまでの取組」に追加 〈無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組〉

内閣官房・内閣府行政効率化推進計画 見直し案の概要

：内閣官房と内閣府で共通の事項
 ：内閣官房独自の事項
 ：内閣府独自の事項

事 項	平成18年度計画内容	平成18年度までの実施状況	今回の見直し案
11. 国の広報印刷物への 広告掲載	(これまでの取組) 行政効率化と財政の健全化に資する観点から、平成17年度において、ポスター「児童向け防災知識啓発」の中に広告欄を確保し、広告料収入を確保した。 広告収入実績・・・600千円 (今後の取組計画) 行政効率化と財政の健全化に資する観点から、リーフレット「青少年国際交流事業参加青年募集」の中に広告欄を確保し、広告料収入を確保すること等により、行政の効率化を図っていくこととする。(平成18年度中に実施)	平成17年度に引き続き、平成18年度についても実施したが、参加者がおらず、掲載には至らなかった。	【文言の修正】【整理区分の変更】 行政効率化と財政の健全化に資する観点から、ポスター等の中に広告欄を設け、広告料収入を確保することとした。 【平成17年度】 ポスター「児童向け防災知識啓発」で実施し、広告料収入600千円を確保。 【平成18年度】 リーフレット「青少年国際交流事業参加青年募集」で実施することとし、平成18年12月に入札広告、平成19年1月に説明会を行ったが参加者はいなかった。このため、随意契約での実施を検討したが、掲載には至らなかった。 「これまでの取組」に追加して修正 [理由] 平成18年度の実績を追加したため。
			【新規追加】 行政効率化と財政の健全化に資する観点から、リーフレット・ポスターの中に広告欄を設け、広告料収入を確保することにより、行政の効率化を図る。(引き続き推進) 「今後の取組計画」に追加 [理由] 平成19年度の予定を記載したため。
12. 環境にも配慮したエネルギー・資源使用の効率化	(今後の取組計画) 政府がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の抑制等のため実行すべき措置について定める計画(政府の実行計画)等の着実な推進を図る。(引き続き推進)		【文言修正】 「政府がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の抑制等のため実行すべき措置について定める計画」(平成19年3月30日閣議決定)等に基づき、また、「各省等の実施している温暖化対策取組事例集」(環境省取りまとめ)等を踏まえ、エネルギー・資源使用の効率化を図る。 「今後の取組計画」の修正 (無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組)
	(今後の取組計画) O A機器、照明のスイッチの適正管理等により、電気使用量等を削減する。(引き続き推進)		【新規追加】【文言修正】 蛍光灯の照明のインバーター化、O A機器及び照明のこまめなスイッチオフ、簡易E S C O診断等のハード面・ソフト面における可能な限りの対策を推進する。 「今後の取組計画」に追加して修正 (無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組)

内閣官房・内閣府行政効率化推進計画 見直し案の概要

：内閣官房と内閣府で共通の事項
 ：内閣官房独自の事項
 ：内閣府独自の事項

事 項	平成18年度計画内容	平成18年度までの実施状況	今回の見直し案
12. 環境にも配慮したエネルギー・資源使用の効率化	(今後の取組計画) 廊下等の照明の間引き、消灯を行う(引き続き推進)		【新規追加】【文言修正】 廊下・階段等の共用部分の照明の間引きを行っているところであるが、照明器具に人体感知センサーを設置し、不要な照明を自動的に消灯することによりコスト削減を図る。(平成19年度から実施予定) 「今後の取組計画」に追加して修正 [理由] 平成19年度から実施予定のため。
			【新規追加】 電気冷蔵庫については、旧型のエネルギーを多く消費するものの廃止又は買換えを計画的、重点的に進める。(平成19年度から実施予定) 「今後の取組計画」に追加 [理由] 平成19年度から実施予定のため。
			【新規追加】 カラー印刷については、業務の性質に応じ、真に必要な資料に限るなどして使用の抑制に努める。 「今後の取組計画」に追加 (無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組)
			【新規追加】 シュレッダーゴミについて、平成20年度からリサイクル業者を活用する。 「今後の取組計画」に追加 (無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組)

内閣官房・内閣府行政効率化推進計画 見直し案の概要

：内閣官房と内閣府で共通の事項
 ：内閣官房独自の事項
 ：内閣府独自の事項

事 項	平成18年度計画内容	平成18年度までの実施状況	今回の見直し案
13.その他			【新規追加】 行政効率化推進会議を活用して行政効率化を推進する。 「今後の取組計画」に追加 〈無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組〉
	(今後の取組計画) 書籍・雑誌等の購入部数について、最小限化を図る。(順次実施)		【新規追加】【文言修正】 国会図書館、省内図書館の有効活用により、部局単位で購入する書籍を減らし、書籍費の節約を図る。 「今後の取組計画」に追加 〈無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組〉
			【新規追加】 使用ルールの徹底等によるタクシー利用の抑制及び廉価なタクシー会社(深夜2割増のタクシー会社など)の選択等により、タクシー利用コストの削減に努める。 「今後の取組計画」に追加 〈無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組〉
	(今後の取組計画) 業務分担の見直しにより業務の効率化に努め、併せて超過勤務の縮減を図る。(順次実施)		【新規追加】【文言修正】 業務の性質などを考慮しつつ、必要に応じ始業時間の変更を行うなど勤務時間の柔軟化を引き続き推進するとともに、業務の分担の見直しなどによりその効率化に努め、超過勤務の縮減を図る。 「今後の取組計画」に追加 〈無駄ゼロ目安箱からの提案等を踏まえた取組〉